

KTK

NO. 77

後援会費郵便振替口座
01070-7-32145
あらぐさ後援会

あらぐさ通信

編集 集 あらぐさ後援会

編集協力 社会福祉法人あらぐさ福祉会

〒617-0813 京都府長岡京市井ノ内広海道42-3

TEL 075-953-9212 FAX 075-953-9215



向日市のサティや長岡京市の西友・リパティ・イズミヤ前、そして紅葉狩りで賑わう光明寺前で集合型ケアホーム建設支援募金を訴えました。多くの市民や観光の皆さんから、たくさんの募金にご協力いただきました。(2010年11月27日 光明寺での募金行動終了後)

あけまして
おめでどう
ございます



あらぐさ福祉会の事業とあらぐさ後援会の活動に、いつもご理解、ご協力をいただき、まことにありがとうございます。ここよりお礼を申しあげます。

とりわけ昨年は、「あらぐさ集合型ケアホーム」建設の取り組みに、物心両面の力強いご支援をいただき感謝しております。

集合型ケアホーム建設予定地も取得することができ、今年はいよいよ建設に向けた大切な年となります。ケアホームの建設が、誰もが大切にされ、安心して暮らし続けられる地域づくりとなるよう、がんばってまいります。

本年も、どうぞよろしくお願い申し上げます。

二〇一一年元旦

(福)あらぐさ福祉会

あらぐさ後援会

職員 新春 ドキドキ

あらぐさの実践と
ケアホームづくり

● 久しぶりの1泊旅行 家庭訪問で一緒に体感●

— 昨年からは、新しい実践として、「ふれあいステイ」という、2人から4、5人のグループでの1泊旅行が取り組まれていきます。

松村 無認可の時代は、越前海岸に全員で1泊旅行に出かけたこともありましたが、その後、生活訓練などとともに、グループごとに家庭から離れた外泊に取り組みました。デイセンター1の泊まりの取り組みは久しぶりです。

粟野 ことし「ふれあいステイ」をはじめたのは、ケアホームを見据えたときに、泊まりの取り組みの経験がある職員がほとんどいなくなっている中で、「(利用者さんの)夜の姿を見たいよね」といつごろから始まりました。

鞍貫 法人化になってから、家

庭訪問も、新しく来られた方以外は出来ていませんでした。お家での様子も連絡帳でしかわかりませんでした。「ふれあいステイ」を前にお風呂はどのようにして入っているのか、夜はどう寝るのか知っておこうと、家庭訪問を始めました。

中島 あらぐさでは、転ばないように気を付けている人が、(家庭での慣れた場では)上手に歩いてはるので、「あれっ」という感じもありました。

掛川 家のお気に入りの場所に連れて行ってもらうと、「ここは落ち着くよね」と思ったり、想像でしかなかったことが、一緒に体感できたなあと思います。

鞍貫 連絡帳に書いてあることが鮮明にみえるようになり、イメージしやすくなった。

寺島 Cグループのひとは、私たちが行っても、いつものスタイルをつらぬく。びくともしない。お風呂の着替えも僕らの目の前で・・・。(笑)

丸山 連絡帳に書いてあることとか、話にきいていたことが、「こういうことか」とわかりました。でも衝撃的なこ

ともありました。(笑)

● 家での大変さを知る ドキドキの連続●

— 「ふれあいステイ」をやってみてどうでしたか。

粟野 よく連絡帳で「夜中おきています」とか書いてありますが、夜おきていたら、お母さんも寝られず、それが何日も続けばまいってしまったりなど思いましたね。風呂に入るのも職員は2人で一緒に入りましたが、1人で抱えて毎日する、たいへんな生活をされていることを実感しました。

寺島 私のグループは夜の8時から朝の8時までぐっすり寝られました。家では電気を点けたまま寝る人も、スイッチの方をみて「電気消して!」みたいな様子で、消したらすぐに寝る。お風呂も、洗わせてもらえたり、いつもは食べない白ご飯を食べるなど、お家の生活とずいぶん違いました。場所や環境を変えると、「ここでは、こういうもんかな」と自分なりに納得していける力はあるのかなと思えました。



浜野 家庭訪問をして、夜間の様子を教えてもらっていたけれど、予想していたこと、聞いていたことと違うことがいっぱいありました。すべてが初めてのことで、ドキドキの連続でした。

● 生活の場になれば違いも 外出に喜びの表情が●

— でも、「ふれあいステイ」は、1泊2日という区切りがありますよね。

浜野 1泊旅行という特別な「お泊り」なので、どれだけこちらが緊張していても、次の日はお家に帰れるという「切れ目」があるけれども、これが生活の場でこういうことになれば、「切れ目」はないわけで、そこに、違いがあるのかなと思います。

— 1泊という「区切り」のあるものから、繋がった暮らし

の場になればどうなるのか、その時にどのような支援や工夫があるのかが課題になるのでしょうか。

分配金（販売で得た収入）を使った「お出かけ」もありましたね。

寺島 お昼ご飯を食べてからトロッコ列車に乗りました。喜んでいました。車でセンターを出発する時から、表情が違いました。

丸山 私の場合は、違うメンバーとトロッコ列車に乗ったんですが、人が多かったからか、高い場所が怖かったのか、音がうるさかったのか、楽しめなかったようです。行き先や内容を決めるのはむずかしいです。

掛川 お風呂に行ったのですが、すごく喜んで、よかったです。本人さんの好きなことが、これからも増えればいいなと思っています。

●自分で楽しめることを 地域の方々と笑顔で

—このあたりで、皆さんの今年の抱負をひとことお願いします。

掛川 永遠のテーマなんです

が、利用者さんの思いに添った実践をしたいといつも思っています。それと、利用者さんの作品が社会の目にふれるように、営業もしたいです。

中島 2年目になります。利用者さんのことを、もっと知っていかなくてはいいけないし、利用者さんに僕のことを知ってもらわないといけません。それを土台に互いの信頼関係をつくりたいですね。

丸山 利用者さんが、ほんとうに自分で楽しめることを、もっと見つけていきたいなと思っています。

寺島 僕も、利用者さんのことをもっと知りたいと思っています。お母さん方と話すこともありますが、家でできることをどこまで残すのか、僕たちがどこまで入っていいのかが、そんな見極めを考えたいと思っています。

栗野 地域の中に入り込んでいきたい。利用者さんと一緒に地域の中で出来ることを増やしたいですね。どこに行っても知り合いに会うというふうになれたらなあと思います。

います。

中島 僕は出身が滋賀県なんですけど、もっと乙訓のことを知って、地域の人と笑顔でふれあえるような機会を増やしていけたらと思っています。

●日中活動の充実 人ごとでない意識

●人ごとでない意識

鞍貫 重度の障害の方の「家」としてのケアホーム、それぞれの人にあった暮らしを作っていくことの難しさを実感しています。そのために、日中の取り組みで、好きなこと、楽しいことなど経験をして、余暇につながるようになればよい。親いきあとの生活のことも考えた、日中の活動の充実を考えていかななくてはと思っています。

松村 あらぐさは以前から、「24時間まるごととらえる」といつてきた。ケアホームとデイセンターの取り組みを別々のものとしてではなくて、つながりのあるものとして作っていかれたらと思います。

浜野 いま、一体とならなあかるときやなあと思っています。

す。利用者さんと職員、家族、地域の人たちを含めて、あらぐさを応援してくださる人たちと一丸となるのが大事なのではないかと思うんですが、そのために私は「これをやる」とは言えないが、そういう意識をして日々過ごしたい。「人ごと」ではなく、その円の中にいることを意識したい。家族の人や地域の人とも一緒に話せたらいいなと思っています。

—ありがとうございます。
「ふれあいステイ」は3月まで取り組まれます。いろいろな経験や教訓を、これからの実践に生かしてってください。またケアホームの実践につながることを期待しています。（司会・安田隆）



中島悠太さん



浜野亜希子さん

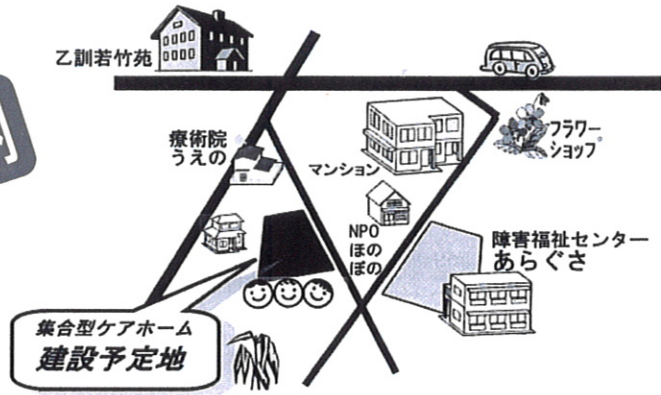


松村誠さん



丸山彰子さん

ケアホーム 建設用地 長岡京市・井ノ内 決定



あらかさ集合型ケアホーム建設 事業概要

1 事業の目的

この事業は、どんなに障害が重くても、学び育った地域の中で豊かに暮らし続けることができるよう、「住まいの場」（ケアホーム）を建設するとともに、自立生活への訓練や家族のレスパイトのための短期入所の場（ショートステイ）を提供するものです。とりわけ、重度の障害の方々への生活支援に必要な生活空間の確保と支援体制を充実させるため、一定の敷地を確保し、集合型のケアホーム（ショートステイ併設）として実施します。

* この事業は、障害者自立支援法に基づく「共同生活介護事業」と「短期入所事業」です。

- 2 建設予定地 長岡京市井ノ内宮山 13-1,13-5
- 3 敷地面積 1,374㎡
- 4 建設棟数及び利用予定定員

	ケアホーム	ショートステイ
A棟	8名	2名
B棟	4名	—
C棟	10名	2名
D棟	4名	2名
計	26名	6名

5 資金計画 単位：100万円

事業内容	総事業費	資金内訳			
		行政補助	借入金	法人	
土地購入・造成 建物建設	394	110	175	109	
				積立金等	69
				寄付金	40

6 今後の予定

平成23年	2月	国庫協議申請
	7月	国庫補助内示予定
	9月	建築工事開始
平成24年	3月	開所予定

昨年12月に、念願の集合型ケアホーム建設用地を取得することができました。取得までには、行政、近隣、関係者の方々には、たいへんお骨折りいただきました。また、土地購入のための資金づくりでは、後援会、地域、ご家族の皆さま方から、たくさんのご寄付をいただきました。心よりお礼申し上げます。

建設用地は、閑静な住宅地に隣接しています。いよいよ、あらかさの理念が生きるケアホーム建設をすすめてまいります。どんなに障害が重くても暮らし続けられる地域づくりの取り組みとして頑張りたいと思いますので、これからも、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

社会福祉法人 あらかさ福祉会

ケアホーム建設支援

2,400万円を突破!

全国からのご支援に感謝いたします

ケアホーム建設支援委員会では、昨年4月以降、後援会員の皆さまへの募金の訴えをはじめ、バザーの開催、イベントでの募金活動、募金箱の設置、物品販売、街頭募金活動等多彩な取り組みを行ってきました。

おかげをもちまして、皆様強力のご支援をいただき、22年12月末で2400万円を超える募金が寄せられました。地元の乙訓地域をはじめ京都府下、全国からご支援をいただいた、個人、団体（商店、企業、労働組合、市民団体、社寺等）の皆さまに厚く御礼申し上げます。

昨年4月の後援会総会におきまして、あらぐさ福祉会に寄付いたしました1800万円とあわせて、ケアホーム建設用地の取得に必要な自己資金が確保できることとなりました。

本年3月末までに、募金目標の3000万円を達成し、充実したケアホーム建設を実現していきたいと思っております。皆様の引き続きご支援をお願いいたします。

あらぐさ集成型ケアホーム建設支援委員会 事務局長 増田 康夫

街頭募金に次々と
「少しでもお役にたてば……」

知人・友人・親戚に募金のお願い
職員は「応援グッズ」作成・販売



「アトリエ畔」では、9月から絵画、陶芸、さをり織など支援絵画展・創作展が開催されています。



11月21日に開催の「向日市まつり」では、京都西山ロータリークラブさんがバザーを出店。売上金をご寄付いただきました。



職員有志は「仮装大賞に出て、あらぐさを知ってもらい、賞金獲得をめざそう」とTV番組に応募。惜しくも予選で敗退。お疲れ様。



街頭募金活動を計8回行いました。長岡京市・西友前では、買い物や通行される市民の方々から募金が寄せられました。

2011年新春



はじめまして お父さんたちの ひとこと

娘から教えられたこと

細井 創（細井のぞみの父）

日頃は、娘が大変お世話になり、ありがとうございます。

娘が生まれてから5年間、娘から、また娘を支援していただいた多くの方々を通して、多くのことを学んでくれました。

娘は、褒められること、羨ましがられることが好きですが、「人に何かをしてあげること」も大好きです。寝かし付けているとき、娘はいつも、自身のみに被せられた掛け布団を引っ張ってきて、私に着せようとします。大袈裟に、「やさしいこだねえ」と言ってくる、それは満足気な、至上の笑みを浮かべます。

誰もが持っている、ごく当たり前の思いを大切にし、その思いに自然に対応できる地域社会が拡がればと思います。貴会の運動を知り、次世代をも担う若い人たちとも出会えたことは、我々の将来に一条の光を見出す思いです。今年もよろしくお願ひいたします。



私の近況

内藤 秀春（内藤基雄の父）

日頃、皆様には、何かと基雄がお世話になり、有り難うございます。

私は、3月末で会社を退職し、毎日、日曜日の日々を過ごしています。

悪いことに、体重が5kg増え、ウエストは3cm増えてしまいました。さらに、お医者さんからは、お酒の量を少なくし休肝日を作るように指導を受けてしまったのです。

良いことは、基雄の父親としての認知度が増し、関係も良好になったことです。

土、日には、桂のツタヤへDVDを借りに行き、帰りにサティの本屋に行くのが日課になっています。ツタヤでは、戦隊物やマンガ（あんばんマン、ドラエモン）などですが、小さい時に見ていたのと現在では、受取り方や反応が違ってきます。

基雄が、それなりに考えているのだなあと思わせる場面が多々あり、日々少しずつですが変化しているように思います。

今年も皆様の健康と活躍をお祈りいたします。



息子が毎日元気に「あらへせ」に通所し、元気に帰ってくる姿をみるとホッとしながら、自宅での介護を続けています。しかしながら、私たちも高齢化しております。体が動く間はなんとか家での介護を行っていただけますが、近い将来、私たち自身が不自由になり、自宅での介護が困難になる日が必ず来ると思っています。息子の将来の生活について非常に不安に思っています。

可能であれば、どんなに障害が重くても、まなび育った乙訓の地域でいつまでも豊かに暮らして続けたい——共感する「あらへせ」の理念のうちに、仲間と共に、安心して生活ができる場所が出来ればと思っています。雄司にとって、自宅以外に一番安心して生活できる「あらへせ」へ毎日通え、安心して寝起き、生活できるケアホームが一日も早く出来ることを願っています。



初めまして、裕也の父の平野です。日頃は裕也が大変お世話になり有難う御座います。「この度、あらへせ通信」にオヤジの「新春ひとこと」という事で、原稿の依頼を頂きましたが、そもそも抱負等とだけそれた気概を持って日々を生きているわけでもなく、新春だからと改まる訳でも御座いません。只、最近家族みんなの笑顔がとても心に染み渡り、こいつ等の為に少しでも長生きをしなければ(家族はどう思っているかわかりませんが)と思うようになったのは年のせいでしょうか？ その事もあり、値上げになった事もあり、先ずは禁煙をした今日この頃です。ちなみに、9月27日に禁煙開始で3ヶ月強が過ぎました。今、流行の禁煙外来には行っておりません。喫煙者のお父様方「体もサイフも楽ですよ」「何気なく軽く禁煙したら、案外続きます。しませんか？」禁煙。



未熟児、逆子で仮死状態で生まれて発達は、おそく、自分の思いと行動が合わないのか、幼児期は多動とやんちゃでした。社会のルール、家庭でのルールを体で体験させよと思いい、日曜ごとにいろんな所に出かけたり、いろんな事を共に楽しみ、同じ事をくり返しながら過す、一応、反抗期には、いろんな問題にぶちあたりながらも先生や家族で話し合いも何度か・・・。

あらへせに通所をし、自分の仕事を持ち、給料をいただくようになり、いろんな面で自信を「プライド」を持ってきたように思います。新製品については、必ず家で「味はどっ」といれそうに聞いて来ます。忙しくて、しんどい顔をしています。父親と母親が旅行に行き、章弘の出来る事をさせようとしています。親も不安、章弘も不安のようですが、回を重ねるごとに進歩しています。まだまだ自立させて行くのに多くの人に助けってもらわないとだめです。そのためにもケアホームはぜひに！

今、この所、父親も母親もがんばれると思いますが、ここ一年一年が早く感じます。親の目から見たら章弘の思いと親の思いが今は平穩になっているのも、あらへせでの仕事と指導員の方のおかげだと思っています。

(福) あらぐさ福祉会 平成21年度 決算報告

貸借対照表

平成22年3月31日現在

資産の部		負債の部		
流動資産		142,048,637	流動負債	1,766,724
現金預金	91,101,273	未払金	1,755,339	
原材料	1,100,953	預り金	11,385	
未収金	39,846,411			
仮払金	10,000,000	固定負債	53,679,352	
固定資産	335,347,364	設備資金借入金	49,920,000	
基本財産	285,148,000	退職給与引当金	3,759,352	
その他の固定資産	50,199,364	負債の部 合計	55,446,076	
		純資産の部		
		基本金	59,865,000	
		国庫補助金等特別積立金	198,835,926	
		その他の積立金	24,458,839	
		次期繰越金収支差額	138,790,160	
		純資産の部合計	421,949,925	
資産の部 合計	477,396,001	負債及び純資産の部 合計	477,396,001	

資金収支計算書

(自)平成21年4月1日 (至)平成22年3月31日

勘定科目	金額
就労支援事業活動による収支	
就労支援事業収入計	9,726,711
就労支援事業支出計	9,726,711
就労支援事業資金収支差額	0
福祉事業活動による収支	
福祉事業収入計	238,317,429
福祉事業支出計	201,545,912
福祉事業活動資金収支差額	36,771,517
施設整備等による収支	
施設整備等収入計	4,573,000
施設整備等支出計	6,694,116
施設整備等資金収支差額	-2,121,116
財務活動による収支	
財務収入計	3,835,000
財務支出計	7,967,159
財務活動資金収支差額	-4,132,159
当期資金収支差額合計	30,518,242

前期末支払資金残高	108,662,718
当期末支払資金残高	139,180,960

事業活動収支計算書

(自)平成21年4月1日 (至)平成22年3月31日

勘定科目	金額
就労支援事業活動による収支	
就労支援事業活動収入計	9,726,711
就労支援事業活動支出計	9,544,922
就労支援事業活動収支差額	181,789
福祉事業活動による収支	
福祉事業活動収入計	226,267,165
福祉事業活動支出計	192,664,788
福祉事業活動収支差額	33,602,377
事業活動外収支	
事業活動外収入計	23,878,519
事業活動外支出計	23,771,970
事業活動外収支差額	106,549
経常収支差額	33,890,715
特別収支	
特別収入計	5,395,166
特別支出計	5,069,237
特別収支差額	325,929
当期活動収支差額合計	34,216,644
繰越活動収支差額	
前期繰越活動収支差額	104,755,305
当期末繰越活動収支差額	138,971,949
その他の積立金積立額	181,789
次期繰越活動収支差額	138,790,160

あらぐさ後援会
 クラブシンノスケ
 (株)上務店 辻 正志
 あらぐさ会
 “ECLUB
 乙訓手話サークルでんでん虫
 京都西山ロータリークラブ
 長岡福音自由教会
 2010年4月1日~12月15日

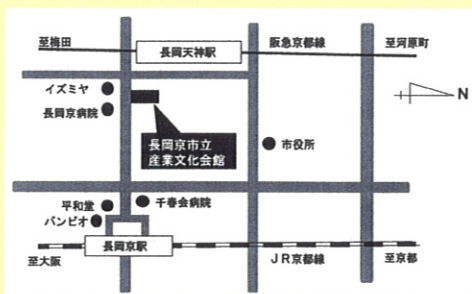
法人へのご寄付御礼
 集合型ケアホーム建設資金と
 して使わせていただきます
 誠にありがとうございました。
 敬称略・順不同



創VIII ~えがおの手しごと展~

今年は、61人の利用者の、ガーゼを用いたアート作品が並びます。
 絵の具やビーズ、フェルト、染め、さをり織りなど日々の活動をいかして
 創りあげた61人の作品がマーチを奏でます。
 クッキーやケーキ、食品や染め、さをりなどおなじみの製品も勢揃いします。
 ぜひご来場ください。

とき 2011年
 2月27日(日) 正午～午後6時
 28日(月) 午前9時～午後6時
 3月1日(火) 午前9時～午後3時
ところ 長岡京市立産業文化会館 入場無料
 阪急電車「長岡天神」より徒歩5分
 JR「長岡京」より徒歩10分



シリーズ⑨ あらぐさと私

乙訓手話サークルでんでん虫

集合型ケアホーム建設募金を継続的にとりくんで
 いただいている乙訓手話サークル「でんでん虫」
 (会長 桜田吉昭さん)を訪ねました。

でんでん虫はろうあ者と交流し、手話を学び諸問題を
 理解し、地域の中に連帯の輪を広げていくことを目的に
 三四年前に結成されました。現在の会員は100名。例
 会では手話で生き生きとろうあ者と話し合っていました。

でんでん虫は二八年前の聴覚者施設「いこいの村」(綾部市建設募金運動の経
 験を持っています。募金箱をたくさんのお店に預け、古紙回収、街頭募金を毎月行い、
 乙訓地域が府下一番の募金額になったことを今でも誇りにしていますと桜田会長さ
 んは語っていました。

配布中の「でんでん虫」の機関紙十一月号を見せてもらうと、あらぐさケアホ
 ムのことについて次のように役員会の考えをのせています。「・・・同じ地域で活動
 をすることは共通するものがあり、でんでん虫の今までの活動でも、いこいの村
 や乙訓ディの運動でも多くの市民の協力なくして達成できなかったことで、あらぐ
 さのケアホーム建設に多額な資金を要することは十分に理解できる。でんでん虫と
 しても支援しましょう。」

あらぐさ後援会の訴えを受けて、一括募金の他にあらぐさ募金箱三つを水曜日の
 例会会場に置いてあります。定期的に募金をいただきました。募金期間中はずーと続
 けるということです。また、以前に「あらぐさカタログ販売」をサークル内で協力し
 たことがあったとなつかしそくに会員の皆さんが話していました。障害者の夏祭り
 では毎年一緒に取り組んでいることはよく知られているところです。
 障害をもつ人の生活実態から手話・障害者問題を学んでいる乙訓のでんでん虫サ
 ークルの皆さんです。とても頼もしい存在です。



例会風景